

放課後等デイサービス事業所自己評価結果

公表：令和4年4月1日

事業所名：ピアしらとり

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・法令に遵守したスペースを設けています。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			・法令に遵守した職員配置で支援をしています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・多少の段差があるため、すべてバリアフリー化されているとは言えませんが、転倒等のリスクを減らすために、活動前後、活動中の見守りを徹底しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・スタッフ間で定期的な会議や話し合いの場を設けており、効率的な業務を進めていくために幅広く意見を求めています。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・評価表及びアンケートを適時行い、保護者の皆さんの意向に基づいた支援が提供できるように努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			・ホームページにて公表しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・まだ実施しておりません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・毎月施設内で研修を実施しています。 ・外部の研修についてもオンラインで参加をしています。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・半年ごとにモニタリングを実施、保護者様からもアンケートを通して支援へのご意見をお伺いしています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・共通のアセスメントツールを用い、お子様の状況の把握に努めています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・毎月プログラム会議を実施し、固定化しないように話し合いをする時間を設け、チームで確認をしています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	適切な支援の	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか		○	
⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適時組み合わせながら支援できるような計画作成をしているか		○			お子様のニーズに合わせ、個別活動と集団活動を適時組み合わせながら支援できるような計画作成をしています。

提供	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われている支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・毎朝ミーティングを行い、送迎、支援内容、留意事項の確認を徹底しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		・記録を通して可能な限り振り返りを行い、翌日の支援に反映させるように努めています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・毎日記録を作成し、日頃から記録を振り返ることで支援の検証・改善に努めています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・半年ごとに支援のモニタリングを実施し、計画の見直しの必要性を判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		・放課後等デイサービスガイドラインに則り、基本活動を組み合わせた支援を行っています。
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○		・児童発達支援管理責任者に加え、必要に応じて児童の状況を良く把握している職員で参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		・必要に応じて学校との情報共有に努め、トラブルが発生しないように対応しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	・現時点では対象児がいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	・相談支援専門員を通して情報共有と相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	・現時点では対象児がいません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	・専門機関との連携が必要な場合には応じていきます。 ・発達障害者支援センターの研修にはオンライン等で参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	・コロナ禍のため実施していませんが、今後検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	・法人内の相談支援専門員が参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・送迎の際に事業所内や自宅での様子等を伝えあい、共有しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	・現時点では行えていないため、今後の課題として取り組んでいます。 ・保護者様からの相談に対してはその都度お応えし、共通の理解を通して支援しています。
30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・契約時に重要事項説明書にて説明をしています。また、不明な点等については適時口頭や文書にて丁寧に説明をするように努めています。	

保護者への説明責任	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・気軽に相談ができるようにライン等のSNSなどを用いた相談体制を整えています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・コロナ禍のため実施できていません。 ・今後、保護者会や親子活動等の開催を検討していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・サービス調整委員会を設置し、迅速な対応を心掛けています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・広報誌、ブログやライン等のSNSを通じて情報の発信に努めています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報等は鍵がかかる場所で保管をしている。 ・SNS等の活用の際にも写真などの個人情報に配慮した使用を心掛けています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・お客様の理解度に合わせ、視覚的にわかりやすく伝えるように心掛けています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			・コロナ前は地域交流行事をたくさん実施し、地域の方に広く参加していただいていたのですが、現在はコロナ禍のため実施できていません。コロナ後は積極的に実施する予定です。
非常時の対応	③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	・各種マニュアルを策定し、職員へは周知していますが、保護者様への周知はしていません。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか			○	・適時行えるようにしているが、不十分なため今後の課題として取り組み、安全を確保できるような体制を整えていきます。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・定期的に虐待防止研修を実施しています。 ・年2回チェックリストを実施しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・契約時に説明をしています。 ・現時点では対象となるお子様はおりません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか			○	・現時点では対象となるお子様はおりません。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・月ごとにとりまとめ、会議にて周知共有をしています。